

自転車で公道を走る時は交通法規を守りましょう!

第38回アジア自転車競技選手権大会
第25回アジア・ジュニア自転車競技選手権大会
第7回アジア・パラサイクリング選手権大会

シクリスムエコー No.229
2018年2月・3月号

<特集号>



トラック世界選 男子ケイリン 2位の河端

photo: Takenori WAKO



2018年アジア選手権大会ロードレース 2
男子エリート・ロードレースランキング 12
日本新記録/連盟の動き 13
競技大会結果 14
小委員会および部会名簿 16
2018年 UCIトラック世界選手権大会 17
各国際大会日本代表選手団 18
2018年アジア選手権大会トラックレース 19



第7回アジアパラサイクリング選手権トラックレース ... 27
アジア選手権トラックphoto 28



この広報誌は、
競輪の補助により
作成しました。

http://hojo.keirin-autorace.or.jp

ASIAN ROAD CYCLING

8th-12th Feb. 2018



男子エリートロード 2位の別府と5位の新城

2018年はプロツアーポイントとコンチネンタルレースポイントが合算される仕組みとなり、個人ランキングの一本化と同時に配点が見直された。大陸別選手権の配点においても、すでに2017年より男子チームTTにポイントが与えられているのに加え、全体的に配点増の変更が加えられ、特に新設の女子U23カテゴリーにもポイントが与えられることとなった。

今後、一本化されたポイントランキングの順位は即ち、プロチームや様々なレースの枠取の評価となっていくであろうことが予測される。昨年11月に男子国別ランキングポイント目標1500点と設定したが、さらに積み増さなければならないであろう。

日本チームとしては、世界選手権の複数人出場枠獲得に関わる国別ランキングのために重要な大会として参加し、男子はその目標を達成出来た。女子に於いては、U23を急遽召集したこと、ランキングの持つ重要性が日本チームとしても個人としても男子に比して軽いため、他のアジアの国に比べ意識と組織的強化に課題があり、未熟なカテゴリー全てを一人のコーチが担当する形になっていることを含め、対策すべきと認識させられた。(三宅秀一郎)



ロード全選手団

CHAMPIONSHIPS 2018



Nay Pyi Taw, Myanmar

2018年アジア選手権大会ロードレース 日本代表選手団

大会名 第38回アジア選手権大会ロードレース
第25回ジュニアアジア選手権大会ロードレース

大会期間 2018年2月8日～12日

派遣期間 2018年2月3日～14日

開催場所 ミャンマー・ネピドー

代表選手団

チームリーダー 三宅秀一郎 (ロード部会長)

監督 浅田 颯 (選手強化コーチ)

コーチ 柿木 孝之 (選手強化コーチ)

メカニック 高橋 優平 (選手強化支援スタッフ)

中村 仁 (選手強化支援スタッフ)

吉田 正樹 (選手強化支援スタッフ)

マッサージ 穴田 悠吾 (選手強化支援スタッフ)

井上 良輝 (選手強化支援スタッフ)

ドクター 内田 彰子 (医科学部会)

総務 貝塚 直子 (事務局)

選手

エリート 別府 史之 (JPCA・トレック・セガフレード)

畑中 勇介 (東京・チーム右京)

中根 英登 (愛知・NIPPO VINI FANTINI)

新城 幸也 (JPCA・BAHRAIN MERIDA)

小野寺 玲 (栃木・宇都宮ブリッツェン)

唐見実世子 (茨城・弱虫ペダルサイクリングチーム)

吉川 美穂 (和歌山・Live GARDEN BICI STELLE)

樫木 祥子 (東京・株式会社オーエンス)

福田 咲絵 (神奈川・慶應義塾大学 / フィッツ)

アンダー23 石上 優大 (神奈川・EQADS)

山本 大喜 (奈良・鹿屋体育大学)

渡邊 歩 (福島・EQADS)

草場 啓吾 (京都・日本大学)

松田 祥位 (岐阜・岐阜第一高校)

中井 彩子 (宮崎・鹿屋体育大学)

菅原 朱音 (鳥取・八戸学院大学)

下山美寿々 (大阪・大阪教育大学附属天王寺高校)

ジュニア 山本 哲央 (山梨・韮崎高校)

日野 泰静 (愛媛・松山城南高校)

鳥倉 必勝 (神奈川・SBC Vertex Racing Team)

香山 飛龍 (神奈川・横浜高校)

石上 夢乃 (神奈川・横浜創学館高校)

川口うらら (兵庫・龍野高校)

岩元 杏奈 (宮崎・都城工業高校)

太郎田水桜 (東京・東京成徳大学高校)



Men Elite & Men Under 23



男子チームTT、日本チームのスタート

男子チームタイムトライアル

アジア選手権に採用され2回目を迎える種目。昨年はカザフスタンに敗れ2位に終わっているが、国の競技力を象徴する重要な種目として、今年も再チャレンジ。コースは数か所の登り区間はあるが、全体的にはフラットな直線区間が多くハイスピードな設定。新城幸也、別府史之、畑中勇介、小野寺玲、松田祥位、山本大喜で構成したチームは、予定通りのペース配分とチームワークで一定ペースを保ち、約50km/hの平均スピードで70kmを走り切り優勝した。経験と牽引力の高いプロツアー所属の2人と、事前に準備を重ねた若手を含む国内メンバーとの足並みがそろい、良い結果をもたらした。



男子チームTT、日本チームのフィニッシュ

個人タイムトライアル 男子U23

コースは道幅が広く、緩やかなアップダウンとフラットで構成される往復コース。参加した松田祥位は、チームTT翌日という事もあり疲労が残る中ではあるが、予定通りのペース配分とコース取りで走り切り、3位入賞を果たした。トップタイムとは大きな差があり、この種目では9月の世界選手権に向けて準備をして行きたい。

個人タイムトライアル 男子エリート

コースはU23同様道幅が広く、緩やかなアップダウンとフラットで構成される往復コース。参加した別府史之は序盤ペースを押さえながら徐々にペースを整え、コンスタントに距離を消化し後半に入る。しかしコースミスにより恐らく数十秒のタイムロスをしてしまい、結果4位でのゴールとなった。コースは先導バイクも付かず立哨のガ

イドもない状況で、タイムトライアルでは各カテゴリーを通じミスコースが目立った。

男子U23 ロードレース

序盤は平坦ながらも中盤から短いアップダウンがあり、集団で走るにはスピードコースと言えるが、破壊力のある登り区間も設定される156kmのロードコース。U23が4年目の山本

大喜、草場啓吾、3年目の石上優大、2年目の渡邊歩で構成した日本チームは、作戦通りライバルチームの動きに合わせレースを進める。勝負どころでは予定通り山本と石上を先頭グループに残し、最後は石上の積極的な攻撃で優位に展開し、山本が優勝、石上が4位という好成績を残した。草場と渡辺も終始チームプレーに徹し、勝利に大きく貢献した。

エリート男子ロードレース

今回のメインレースとなるエリートロードレースは、U23のコースとほぼ同じレイアウトで、折り返し地点の延長により20km長い170kmの全長となる。別府史之、新城幸也、畑中勇介、そして体調を崩した中根に代わりTTTを走った小野寺で構成したチームは、序盤から活発なアタック合戦に4人がほぼ均等に対応し、約30km地点で新城を含む10名程が先行グループを形成。集団は逃げ遅れたチームを中心にペースを作り、約70km地点のアップダウン区間が始まるあたりで先行グループを吸収。次いで今度は別府を含む各国一人ずつ計7名のグループが先行し、逃げ切りを目指す。後続グループは残ったメンバーで、注意選手の攻撃を封じ込めながら距離を消化。先頭グループはラスト15kmの登りで、別府がアタックし4名に絞る。その後牽制しながらの展開は、ゴールスプリントに持ち込まれる。別府、イラン、UAE、そして終始先頭交代を拒んできた香港の4名から、約150mか



男子アンダー23 TT3位の松田



男子エリートTT4位の別府



男子アンダー23ロード1位の山本大喜



男子アンダー-23 ロード 1 位の山本 (左)



男子アンダー-23 ロード



男子エリートロード



男子エリートロード 5 位の新城

男子エリートロード 2位の別府



ら別府が先行するが、ゴール前プロツアー所属の UAE 代表選手に追い込まれ、2位でのゴールとなった。新城は後続集団から要注意選手らを置き去りにし、強烈な追い上げで5位まで食い込んだ。優勝を逃したのは残念だが、4名が一致団結した主導的なレース運びで、好成績を残したことは成功と考えたい。

エリート男子& U23 男子総評

アジア選手権の出場目的はタイトル獲得と同等に、各世界大会出場に向けたUCIポイント獲得にある。U23男子は、豊作だった昨年メンバーも変わり、戦力不足が心配であったが、合宿や準備レースなど適切な準備と選手の高い意欲により、昨年同等の成績を残すことが出来た。シーズンのピークレースとなる世界選手権ロード、ツール・ド・ラブニール出場権獲得に向けて、好スタートを切ったと言える。エリート男子は、チームを引っ張るプロツアー所属の2人が強いマークを受ける中、好成績によりUCIポイントを稼ぎ、こちらも目標の世界選手権ロード出場3人枠獲得に向けて、好スタートを切った。エリートとU23合同チームとなったチームタイムトライアルの快勝から始まり、全種目での上位入賞により、両カテゴリーを通じ非常に成果の高い今年のアジア選手権となった。(浅田 顕)

【競技結果】

<男子エリート・アンダー-23>

男子チームタイムトライアル (70km)

- 1 日本 新城・別府・小野寺^玲・山本^大・松田・畑中
1:23:15.556



- 2 イラン 1:23:41.705
3 ホンコンチャイ 1:24:14.020

男子エリート個人タイムトライアル (42km)

- 1 CHEUNG King Lok HKG 49:53.649
2 CHOE Hyeongmin KOR 49:56.312
3 MOAZAMI GODARZI Arvin IRI 50:52.621
4 別府 史之 JPCA トレック 51:19.358

男子アンダー-23 個人タイムトライアル (34km)

- 1 SHI Hang CHN 40:46.654
2 FUNG Ka Hoo HKG 41:06.863
3 松田 祥位 岐阜 岐阜第一 42:13.865



男子エリートロードレース (176km)

- 1 MIRZA AL-HAMMADI Y. UAE 3:50:32
2 別府 史之 JPCA トレック 3:50:32
3 SOHRABI Mehdi IRI 3:50:32



- 5 新城 幸也 JPCA BAHRAIN 3:51:10
16 畑中 勇介 東京 チーム右京 3:54:53
26 小野寺 玲 栃木 ブリッツェン 3:56:13

男子アンダー-23 ロードレース (156km)

- 1 山本 大喜 奈良 鹿屋体育大 3:34:05
2 GANJHANLOU Mohammad IRI 3:34:05
3 SAINBAYAR Jambaljamts MGL 3:34:08



- 4 石上 優大 神奈川 EQADS 3:34:13
10 草場 啓吾 京都 日本大学 3:34:44
14 渡邊 歩 福島 EQADS 3:34:44

男子ジュニアロード 1位の日野



Women Elite / U23 / Junior & Men Junior

エリート女子ロードレース

12時過ぎにスタートし、ラスト18kmまでは集団有利な平坦コースと35℃の気温もあり、スローペースでレースは進む。ラスト18km地点2kmの登りで中国のPU選手がアタッ

クシ、唐見含む11名の先頭グループが形成される。台湾2名、ベトナム1名、韓国3名、イラン1名、中国2名、香港1名。唐見は孤軍奮闘し、ラスト5kmで自らアタック。集団は分断しかけたが、乗り遅れまいと韓国が必死

に追走し逃げられない。ラスト1.5kmで遅れていた吉川が、先頭集団に合流する。唐見がスプリンターである吉川を集団前方まで引っ張り上げたが、自ら合流に脚を使った吉川のスプリントに本来の力はなかった。ベトナムの



女子エリートロードのフィニッシュ、1位は NGUYEN (VIE)



女子エリートの4人

NGUYEN Thi Thatがラスト18kmから先頭集団でも力を見せ続け、強力なスプリントで圧勝した。

日本チームは勝負所の登り区間で出来た先頭集団に複数人を送り込めず、唐見1人になってしまった。ラスト1.5kmで先頭集団に追いついた10

女子エリートロード



名ほどの追走グループに、福田、櫻木、吉川がいたが、スプリンターの吉川自

身が脚を使う形になってしまい、チームの力を結果に結びつけるという意識に課題が残った。



男子ジュニアのスタート

ジュニア男子ロードレース

エリート女子と同じ106kmの平坦基調のコースで、ラスト20kmで勝負が決まると予想された。ラスト18kmの登りで、香山とカザフスタンの動きで集団は伸びて分裂する。長く伸びた集団で4名全員を先頭集団に残した日本は、波状攻撃を仕掛けて後手を踏むことはなく、集団内の選手を休ませない。ラスト8kmあたりでベトナムの一人逃げをしたが、山本が全牽きして逃さない。ラスト5kmの緩い登り直後のガタガタ道区間で、狙いまして日野が攻撃をかけフィリピンと抜け出す。それまでの展開で疲れた集団とは、一気にタイム差が開き2名で勝負が決まる。ゴール前のスプリント開始準備をする日野からフィリピンが遅れはじめ、そのままスパートを決めて優勝した。エース日野のためにチームでコミュニケーションを取り続け、非常にまとまりのある走りを見せ完勝した。

ジュニア女子ロードレース

TTTのコースと同じ70kmのコースで、中盤から道の悪いアップダウン区間、ラスト18kmの登り区間から勝負所となる。非常に暑い時間帯のレースということもあり、前半の平坦区間で動くチームは予想通り出てこない。アップダウンの登り区間で、川口のペースアップで集団から遅れる選手も出てくる。ラスト18kmの登りで川口がペースアップし、集団が小さくなる。この登りで遅れた岩元はラスト



男子ジュニアロード



女子ジュニアロードのフィニッシュ、2位は岩元



女子ジュニアロード



女子ジュニアロードの4人

12kmで単独復帰し、日本のみが先頭集団に4名を残す。しかし数的有利を生かす逆襲を受け、集団内は日本チームが追走させられるのをほかのチームが待つ形に。ラスト8kmでカザフの単独逃げが決まり、太郎田を中心に追いかける。その後もほかのチームの攻撃が起こるが、日本チームはうまく連携できず後手を踏む。ラスト4kmはサイクリングペースとなり、最後はスプリント勝負となる。ラスト800mからスプリントを開始した香港の選手を、岩元が追いかけてそのままダッシュ。岩元は集団から少しリードした状態で単独となる。ラスト500mでコースミスもあり、最後の30mで香港の選手に刺され優勝を逃した。優勝を狙える展開、チーム力を揃えていただけに、チームの歯車が上手くかみ合わず残念な2位となった。

U23 女子ロードレース

ジュニア女子と同じ70kmのコースで争われた。15kmほどでイランの一人逃げが決まる。勢い良いアタックで1分以上のタイム差をつけるが、登りで集団のペースがあがると、一気にタイム差は縮まる。アップダウン区間で中国の動きでこぼれる選手が多く出始め、先頭集団は9名に。香港、中国2名、タイ、ベトナム2名、マレーシア1名、日本からは中井と下山が入る。ラスト30kmあたりでベトナムの選手が、様子見しながらすると集団から抜け出しそのまま逃げる。30秒差タイム差がついたところで、TTでも優勝した優勝候補の中国が、ラスト25kmでラインを変えてアタック。何故か日本の2名は、それを見ながらも全く反応しない。その後、タイとマレーシアと下山の3名で回し、先行

選手を追い登り口へ。それでも前2名とは徐々にタイム差がついて行く。もう一人の優勝候補の香港の選手は、ローテに入らず中井の後ろでお休み。登りまで下山が牽いて力尽きると、そこから中井と香港が牽き、勾配が緩いところで中井が先頭固定で前とのタイム差を縮めるが、その後ろから香港、ベトナムにアタック気味に前にブリッジをかけられ、引いていた中井は遅れる。その後中井はマレーシアともう1名で走り6位。

中井は力負けしたわけではなく、状況に対する判断と対応が出来ずに、上位陣との勝負に絡めなかった。

エリート女子個人タイムトライアル

22kmのアップダウンコースで唐見美世子は、実力を出し切り3位に入った。ペース配分もコース取りもよく、優勝したLEEにはタイム差をつけられたが、ロードに向けて良いコンディションであることが伺えた。

U23 女子個人タイムトライアル

エリート女子と同じコースで、中井彩子が参加した。コース取り、使うギアの使い方等改善点が多く、5位にとどまった。

ジュニア男子個人タイムトライアル

エリート女子と同じ22kmで、山本



女子アンダー23 ロードのスタート



女子アンダー23 ロードの3人

哲央が参加した。前半まではペース配分もよかったが、中間地点手前から熱中症のような状態でペースを乱し、フラフラとした走りになってしまい5位に終わった。

ジュニア女子個人タイムトライアル

事前のコースがキャンセルされ、スタート30分前にコースが決まった。2.7kmの周回を4周する10.8kmの



女子ジュニア個人TT 2位の石上



女子エリート個人TT 3位の唐見



男子ジュニア個人TT 5位の山本



女子アンダー23 個人TT5位の中井

コースに石上夢乃が参加した。単調な長方形のコースながら、強い追い風と強い向かい風区間があり、ペース配分が難しいコース。石上はペース配分よく2位となったが、カザフスタンの選手の力は1人ずつ抜けていた。

(柿木孝之)

【競技結果】

<女子エリート・アンダー23>

女子エリート個人タイムトライアル (22km)

- 1 LEE Jumi KOR 31:02.422
- 2 HUANG Ting Ying TPE 31:53.084
- 3 唐見実世子 茨城 弱虫パダル 32:18.127



女子アンダー23個人タイムトライアル (22km)

- 1 LIU Zixin CHN 32:01.804
- 2 LEUNG Wing Yee HKG 32:02.151
- 3 MOHAMAD ZUBIR Nur Aisyah MAS 33:00.509
- 5 中井 彩子 宮崎 鹿屋体大 33:46.387

女子エリートロードレース (106km)

- 1 NGUYEN Thi That VIE 3:11:59
- 2 HUANG Ting Ying TPE 3:11:59

- 3 CHANG Yao TPE 3:11:59
- 4 吉川 美穂 和歌山 Live Garden 3:11:59
- 10 唐見実世子 茨城 弱虫パダル 3:11:59
- 21 櫻木 祥子 東京 オニス 3:12:07
- 22 福田 咲絵 神奈川 慶應義塾/フィッ 3:12:07

女子アンダー23ロードレース (70km)

- 1 LIU Zixin CHN 1:59:45
- 2 SUN Jiajun CHN 1:59:50
- 3 NGUYEN Mai Thi Thu VIE 1:59:56
- 6 中井 彩子 宮崎 鹿屋体育大 2:02:25
- 8 下山美寿々 大阪 天王寺高校 2:03:22
- 12 菅原 朱音 鳥取 八戸学院大 2:09:49

<ジュニア>

男子ジュニア個人タイムトライアル (22km)

- 1 PRONSKIY Daniil KAZ 29:21.246
- 2 CHU Tsun Wai HKG 29:54.554
- 3 HUYNH Minh Nghia VIE 30:32.038
- 5 山本 哲央 山梨 韮崎高校 31:01.254

女子ジュニア個人タイムトライアル (11km)

- 1 KURNOSSOVA Marina KAZ 15:42.238
- 2 石上 夢乃 神奈川 横浜創学館 16:14.125
- 3 LEE Sze Wing HKG 16:14.266



男子ジュニアロードレース (106km)

- 1 日野 泰静 愛媛 松山城南高 2:32:38
- 2 KROG Rex Luis PHI 2:32:49
- 3 SAENKHAMWONG Wachirawit THA 2:33:01



- 10 鳥倉 必勝 神奈川 SBC Vertex 2:33:01
- 15 山本 哲央 山梨 韮崎高校 2:33:01
- 22 香山 飛龍 神奈川 横浜高校 2:33:01

女子ジュニアロードレース (70km)

- 1 CHIU Vivien HKG 1:59:40
- 2 岩元 杏奈 宮崎 都城工業高 1:59:40
- 3 KURNOSSOVA Marina KAZ 1:59:40



- 7 石上 夢乃 神奈川 横浜創学館 1:59:40
- 12 川口うらら 兵庫 龍野高校 1:59:44
- 15 太郎田水桜 東京 東京成徳高 1:59:47

男子エリート・ロードレースランキング (上位)

2018/2/28

| 順位 | 名前 | 所属 | 合計 | TUJ | TUJ | 熊野 | 熊野 | 熊野 | 全日本 | 全日本 | T北海道 | T北海道 | T北海道 | T北海道 | 世界選 | 全日本 | Japan | ワールド | アジア選 | アジア選 | |
|----|--------|------|------|-----|------|----|------|------|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|-------|------|------|------|------|
| | | | | 総合 | 8 St | 総合 | 1 St | 3 St | TT | ロード | 1 St | 1 St | 2 St | 3 St | ロード | 2017 | 2017 | 2017 | 2017 | 2018 | 2018 |
| 1 | 別府 史之 | JPCA | 285p | | | | | | | 55 | | | | | | | | | | | |
| 2 | 雨澤 毅明 | 栃木 | 145p | 5 | | | | | | 15 | | | | | | | 125 | | | | |
| 2 | 畑中 勇介 | 東京 | 145p | | | | | | | 70 | | | | | | | 35 | 25 | | | 15 |
| 4 | 新城 幸也 | JPCA | 110p | | | | | | | | | | | | 10 | | | | | | 100 |
| 5 | 西園 良太 | 鹿児島 | 98p | 10 | | 20 | | | 30 | | 30 | | | 3 | | | 5 | | | | |
| 6 | 佐野 淳哉 | 静岡 | 75p | | | | | | 25 | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 山本 大喜 | 奈良 | 73p | 3 | | | | | | | | | | | | 10 | | 40 | | | 70 |
| 8 | 木村 圭佑 | 滋賀 | 52p | | | | | | | 40 | | | | | | | 7 | 5 | | | |
| 9 | 鈴木 龍 | 宮城 | 41p | 3 | | | | | | 30 | | 8 | | | | | | | | | |
| 10 | 石上 優大 | 神奈川 | 35p | | | | | | | | | | | | | | 5 | | | | 30 |
| 11 | 早川 朋宏 | 愛知 | 26p | 3 | | 3 | | | | 20 | | | | | | | | | | | |
| 12 | 西村 大輝 | 東京 | 25p | | | | | | | 25 | | | | | | | | | | | |
| 13 | 小野寺 玲 | 栃木 | 20p | | | | | | 20 | | | | | | | | | | | | |
| 13 | 吉岡 直哉 | 京都 | 20p | | | | | | | | | | | | | | 5 | 15 | | | |
| 15 | 入部 正太郎 | 奈良 | 19p | 3 | | | 7 | | 3 | 3 | | | | | | | 3 | | | | |
| 16 | 岡 篤志 | 茨城 | 15p | | | | | | 15 | | | | | | | | | | | | |
| 16 | 松田 祥位 | 岐阜 | 15p | | | | | | | | | | | | | | | | | 15 | |
| 18 | 岡本 隼 | 和歌山 | 14p | | | | | | | | | 1 | 8 | | | | 5 | | | | |
| 19 | 中根 英登 | 愛知 | 11p | 3 | | | | | | | 3 | | | | | | 5 | | | | |
| 20 | 小林 海 | 東京 | 10p | | | | | | 10 | | | | | | | | | | | | |
| 20 | 中島 康晴 | 福井 | 10p | | | | | | | | | | | | | | 5 | 5 | | | |
| 20 | 平井 栄一 | 神奈川 | 10p | | | | | | | 10 | | | | | | | | | | | |
| 23 | 山本 元喜 | 奈良 | 9p | | | 5 | | | | | | | | | | 4 | | | | | |
| 24 | 阿部 嵩之 | 栃木 | 8p | | 5 | | 3 | | | | | | | | | | | | | | |
| 24 | 平塚 吉光 | 静岡 | 8p | | | | | | | | | | | | | | 5 | 3 | | | |
| 24 | 湊 諒 | 青森 | 8p | 3 | | | | | | 5 | | | | | | | | | | | |
| 27 | 土井 雪広 | 山形 | 7p | 3 | | | | 1 | | | | | | | | | 3 | | | | |
| 28 | 初山 翔 | 神奈川 | 6p | | | | | | | | | | | | | | 5 | | | | |
| 28 | 渡邊 翔太郎 | 岐阜 | 6p | | | | | 5 | | | | | | | | | | | | | |
| 30 | 鈴木 謙 | 栃木 | 4p | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | |
| 30 | 石橋 学 | 青森 | 4p | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | |
| 32 | 窪木 一茂 | 和歌山 | 3p | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 32 | 黒枝 咲哉 | 大分 | 3p | | | | | | | | | | 3 | | | | | | | | |
| 32 | 柴田 雅之 | 京都 | 3p | | | | | | | | | | | | | | 3 | | | | |
| 32 | 小森 亮平 | 愛知 | 3p | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | | |
| 32 | 大久保 陣 | 鹿児島 | 3p | | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 32 | 草場 啓吾 | 京都 | 3p | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 |

2018 SHARJAH TOUR 日本代表選手団

大会名 2018 SHARJAH TOUR
 大会期間 2018年1月24日～27日
 派遣期間 2018年1月21日～28日
 開催場所 アラブ首長国連邦・シャルジャ
 代表選手団

- 監督 浅田 颯 (選手強化コーチ)
 メカニック 市川 貴大 (選手強化支援スタッフ)
 マッサー 穴田 悠吾 (選手強化支援スタッフ)
 選手 佐野 淳哉 (静岡・マトリックスパワータグ)
 岡本 隼 (和歌山・日本大学 / 愛三工業レーシング)
 小野寺 玲 (栃木・宇都宮ブリッツェン)
 石上 優大 (神奈川・EQADS)
 草場 啓吾 (京都・日本大学)
 松田 祥位 (岐阜・岐阜第一高校)

- マッサー 穴田 悠吾 (強化支援スタッフ)
 選手 吉川 美穂 (和歌山・Live GARDEN BICI STELLE)
 上野みなみ (鹿児島・CIEL BLEU KANOYA)
 櫻木 祥子 (東京・オーエンス)
 中井 彩子 (宮崎・鹿屋体育大学)
 下山美寿々 (大阪・大阪教育大学附属天王寺高校)

2018 ツール・ド・台湾 日本代表選手団

大会名 2018 ツール・ド・台湾
 大会期間 2018年3月11日～15日
 派遣期間 2018年3月9日～16日
 開催場所 チャイニーズタイペイ 台北～高雄
 代表選手団

- 監督 浅田 颯 (JCF ロード強化スタッフ)
 メカニック 吉田 正樹 (JCF ロード強化支援スタッフ)
 マッサー 井上 良輝 (JCF ロード強化支援スタッフ)
 選手 佐野 淳哉 (静岡・マトリックスパワータグ)
 新城 幸也 (JPCA・BAHRAINVMERIDA)
 鈴木 龍 (栃木・宇都宮ブリッツェン)
 雨澤 毅明 (栃木・宇都宮ブリッツェン)
 小野寺 玲 (栃木・宇都宮ブリッツェン)
 岡本 隼 (和歌山・愛三工業レーシングチーム)

2018年 シクロクロス世界選手権大会 日本代表選手団

大会名 2018年 シクロクロス世界選手権大会
 大会期間 2018年2月3日～4日
 派遣期間 2018年1月24日～2月6日
 開催場所 オランダ王国・ファルケンブルグ
 代表選手団

- 監督 澤田 雄一 (長野愛知電機)
 総務 坂井田米治 (日本自転車競技連盟)
 総務 橋本 剛 (本田技術研究所)
 メカニック 諏訪 孝浩 (BIKESHOP SNEL)
 鬼頭 拓也 (東洋フレーム)
 選手
 男子エリート 小坂 光 (長野・宇都宮ブリッツェンシクロクロスチーム)
 竹之内 悠 (京都・Toyo Frame)
 男子U23 織田 聖 (埼玉・弱虫ペダルサイクリングチーム)
 男子ジュニア 村上功太郎 (愛媛・松山工業高校)
 積田 連 (福島・Team CHAINRING)
 女子エリート 今井 美穂 (群馬・前橋市立新田小学校)
 與那嶺恵理 (茨城・Wiggle High5 Pro Cycling)

2018 パラサイクリング世界選手権トラック 日本代表選手団

大会名 2018 パラサイクリング世界選手権トラック
 大会期間 2018年3月22日～25日
 派遣期間 2018年3月16日～29日
 開催場所 ブラジル・リオデジャネイロ
 代表選手団

- 監督 権丈 泰巳 (JPCF 強化スタッフ)
 コーチ 倉林 巧和 (JPCF 強化スタッフ)
 トレーナー 小林 敦郎 (JPCF 強化スタッフ)
 和田 弘 (JSC ハイパフォーマンス)
 メンタル 岡澤 祥訓 (JPCF 強化スタッフ)
 メカニック 黒川 邦彦 (JPCF 強化スタッフ)
 通訳 竹内 梨夏 (JPCF 強化スタッフ)
 選手
 C2 川本 翔大 (広島・大和産業 / TEAM BRIDGESTONE Cycling)
 C3 野口 佳子 (東京・ウエルパーク / TEAM BRIDGESTONE Cycling)
 C3 藤田 征樹 (茨城・日立建機)
 C2 藤井 美穂 (茨城・楽天ソシオビジネス)
 B 木村 和平 (北海道・札幌視覚支援学校)
 P 照井 拓成 (岩手・日本大学)

BIWASE CUP 2018 日本代表選手団

大会名 BIWASE CUP 2018
 大会期間 2018年3月8日～16日
 派遣期間 2018年3月5日～17日
 開催場所 ベトナム・ホーチミン
 代表選手団

- 監督 柿木 孝之 (強化コーチ)
 メカニック 中村 仁 (強化支援スタッフ)

“スカパー!チューナー・アンテナ 0円プラン”



対象 >>> スカパー!プレミアムサービスに新規ご加入いただき、スピードチャンネルやスカパー!の有料チャンネルを1年以上ご契約していただけるお客様

コンパクトデザイン/CS対応/
外付けUSBハードディスク録画
に対応!

**プレミアムサービス
対応チューナー
“TZ-HR400P”**

4K・8K対応
スカパー!
マルチアンテナ

標準取付工事
標準取付工事について、
詳しくはお問い合わせください。

0円に!

スピードチャンネル
1ヶ月の視聴料金合計
1,717円/月(税込)

内訳
 ・スカパー!基本料421円/月(税込)
 ・スピードチャンネル月額視聴料金1,296円/月(税込)

※1年以上のご契約を前提とさせていただきます。工事完了後3週間以内にご加入されなかったお客様、ご加入後1年未満で解約されたお客様は違約金として28,400円をご請求させていただきます。詳細はスピードチャンネル新規加入受付センターへお問い合わせください。

ホームページでもお申込みいただけます! <https://www.speedchannel.co.jp>
 スピードチャンネル 検索

スピードチャンネル
新規加入受付センター
受付時間 10:00～20:00 (年中無休)



0120-816-347

競技大会結果

大会名、チーム名等については略して記載

茨城 CX#2 取手ステーション JCX#1

(2017/10/9 茨城・小貝川川原・サドバーク)

男子U17

| | | | |
|---|-------|--------------|-----------|
| 1 | 小坂 光 | ブリッヴェンシクロクロス | 1:01:58.0 |
| 2 | 前田 公平 | 弱虫ハタル | 1:02:27.0 |
| 3 | 中里 仁 | Speedvagen | 1:02:27.3 |
| 4 | 中村龍太郎 | SNEL CX | 1:03:08.1 |
| 5 | 重田 兼吾 | TeamCUORE | 1:03:10.2 |
| 6 | 國井 敏夫 | MilePost BMC | 1:03:10.8 |

女子U17

| | | | |
|---|-------|----------------|---------|
| 1 | 唐見実世子 | 弱虫ハタル | 43:37.0 |
| 2 | 今井 美穂 | CO2bicycle | 45:15.5 |
| 3 | 西山みゆき | ToyoFrame | 46:33.3 |
| 4 | 西形 舞 | TRC PanamaReds | 46:36.2 |
| 5 | 坂本 沙弥 | TeamCUORE | 46:57.0 |
| 6 | 福本 千佳 | Live GARDEN | 47:15.7 |

東北シクロクロス 2017 第1戦 さがえラウンド

(2017/10/29 山形・寒河江)

男子U17

| | | | |
|---|-------|-------------|-------------|
| 1 | 小坂 光 | ブリッヴェン CX | 1:02:28.234 |
| 2 | 前田 公平 | 弱虫ハタル | 1:05:13.681 |
| 3 | 鈴木 龍 | ブリヂストンアカ- | 1:05:19.016 |
| 4 | 宮津 旭 | PAXPROJECT1 | 06:27.128 |
| 5 | 土井 雪広 | MATRIX | 1:07:49.279 |
| 6 | 加藤 健悟 | 白杵レーシング | 1:08:08.239 |

女子U17

| | | | |
|---|-------|--------------|-----------|
| 1 | 與那嶺恵理 | FDJ Nouvelle | 53:42.150 |
| 2 | 唐見実世子 | 弱虫ハタル | 54:55.693 |
| 3 | 今井 美穂 | CO2bicycle | 57:27.820 |
| 4 | 須藤むつみ | Ready Go J. | 58:16.515 |
| 5 | 福本 千佳 | Live GARDEN | 58:59.859 |
| 6 | 西山みゆき | ToyoFrame | 59:34.187 |

シクロクロス東京 Starlight Cross in Cycle Mode

(2017/11/3 千葉・幕張海滨公園)

男子U17

| | | | |
|---|-------|--------------|------------|
| 1 | 前田 公平 | 弱虫ハタル | 1:02:03.86 |
| 2 | 小坂 光 | ブリッヴェンシクロクロス | + 0:23.76 |
| 3 | 沢田 時 | Bridgestone | + 1:34.42 |
| 4 | 織田 聖 | 弱虫ハタル | + 1:49.56 |
| 5 | 宮津 旭 | PAXPROJECT | + 2:08.61 |
| 6 | 中村龍太郎 | SNEL CX | + 2:27.87 |

女子U17

| | | | |
|---|-------|----------------|-----------|
| 1 | 與那嶺恵理 | FDJ Nouvelle | 45:32.09 |
| 2 | 今井 美穂 | CO2bicycle | + 0:39.73 |
| 3 | 唐見実世子 | 弱虫ハタル | + 0:57.17 |
| 4 | 西山みゆき | ToyoFrame | + 2:04.61 |
| 5 | 西形 舞 | TRC PanamaReds | + 4:37.13 |
| 6 | 松本 璃奈 | TEAM GRM | + 6:22.60 |

関西シクロクロス マキラウンド

(2017/11/19 滋賀・マキ/高原)

男子U17

| | | | |
|---|----------------|-------------|---------|
| 1 | 小坂 光 | ブリッヴェン CX | 1:03:34 |
| 2 | MILLBURN Garry | Speedvagen | 1:05:13 |
| 3 | 沢田 時 | Bridgestone | 1:05:32 |
| 4 | 竹内 遼 | drawer | 1:05:34 |
| 5 | 織田 聖 | 弱虫ハタル | 1:06:12 |

| | | | |
|-------|--------------|--------------|---------|
| 6 | 丸山 厚 | BOMA | 1:07:14 |
| 女子U17 | | | |
| 1 | 與那嶺恵理 | FDJ Nouvelle | 44:44 |
| 2 | 今井 美穂 | CO2bicycle | 45:05 |
| 3 | 宮内佐季子 | ClubLa.sista | 46:24 |
| 4 | MORRIS Fiona | Speedvagen | 47:23 |
| 5 | 唐見実世子 | 弱虫ハタル | 47:54 |
| 6 | 西山みゆき | Toyo Frame | 49:10 |

信州シクロクロス野辺山高原ラウンド 1

(2017/11/25 長野・野辺山)

男子U17

| | | | |
|---|----------------|-------------|---------|
| 1 | 小坂 光 | ブリッヴェン CX | 58:30 |
| 2 | 沢田 時 | Bridgestone | 58:41 |
| 3 | 横山 航太 | SHIMANO | 58:49 |
| 4 | BEARD Cameron | Cannondale | 59:28 |
| 5 | MILLBURN Garry | Speedvagen | 1:00:11 |
| 6 | 丸山 厚 | BOMA | 1:00:21 |

女子U17

| | | | |
|---|-------|---------------|-------|
| 1 | 坂口 聖香 | Panasonic | 41:50 |
| 2 | 今井 美穂 | CycleClub.jp | 42:59 |
| 3 | 與那嶺恵理 | TEAM・eriy.jp | 43:44 |
| 4 | 武田 和佳 | Liv | 43:52 |
| 5 | 宮内佐季子 | Club La.sista | 44:52 |
| 6 | 唐見実世子 | 弱虫ハタル | 44:55 |

信州シクロクロス野辺山高原ラウンド 2

(2017/11/26 長野・野辺山)

男子U17

| | | | |
|---|-----------------------|-------------|---------|
| 1 | MILLBURN Garry | Speedvagen | 1:03:04 |
| 2 | 沢田 時 | Bridgestone | 1:03:06 |
| 3 | BRADFORD-PARISH Kevin | SET | 1:03:12 |
| 4 | 横山 航太 | Shimano | 1:03:51 |
| 5 | 小坂 光 | ブリッヴェン CX | 1:04:15 |
| 6 | BEARD Cameron | Cannondale | 1:04:40 |

女子U17

| | | | |
|---|-------|---------------|-------|
| 1 | 坂口 聖香 | Panasonic | 40:34 |
| 2 | 武田 和佳 | Liv | 42:28 |
| 3 | 今井 美穂 | CycleClub.jp | 42:33 |
| 4 | 宮内佐季子 | Club La.sista | 42:45 |
| 5 | 唐見実世子 | 弱虫ハタル | 44:14 |
| 6 | 與那嶺恵理 | TEAM・eriy.jp | 45:09 |

2017 宇都宮シクロクロスシリーズ

(2017/12/3 栃木・宇都宮市)

男子U17

| | | | |
|---|-----------------------|---------------|---------|
| 1 | ORTS LLORET Felipe | GINESTAR | 1:01:41 |
| 2 | JONGEWAARD Chris | Port Adelaide | 1:04:04 |
| 3 | 前田 公平 | 弱虫ハタル | 1:04:09 |
| 4 | 小坂 光 | ブリッヴェン CX | 1:04:09 |
| 5 | CLARK Anthony | Squid Bikes | 1:04:13 |
| 6 | BRADFORD-PARISH Kevin | Gillespie Eye | 1:05:13 |

女子U17

| | | | |
|---|------------------|--------------|-------|
| 1 | RUNNELS Samantha | Squid Squad | 50:04 |
| 2 | 與那嶺恵理 | FDJ Nouvelle | 50:39 |
| 3 | 今井 美穂 | CO2 Bicycle | 51:50 |
| 4 | MCDONOUGH April | Flanders | 51:53 |
| 5 | 唐見実世子 | 弱虫ハタル | 52:02 |
| 6 | KACHOREK Emily | Squid Squad | 52:39 |

2018 SHARJAH TOUR

(2018/1/24-27 UAE)

個人総合成績

| | | | |
|---|---------------------|-----|---------|
| 1 | MORENO BAZAN Javier | ESP | 8:52:32 |
|---|---------------------|-----|---------|

| | | | |
|----|------------------|-------------|---------|
| 2 | LEBAS Thomas | FRA | 8:52:35 |
| 3 | MIHAYLOV Nikolay | BUL | 8:52:47 |
| 28 | 岡本 隼 | 和歌山 日本 / 愛三 | 8:55:23 |
| 37 | 石上 優大 | 神奈川 EQADS | 8:55:46 |
| 40 | 佐野 淳哉 | 静岡 マトリックス | 8:56:08 |
| 41 | 松田 祥位 | 岐阜 岐阜第一高 | 8:56:21 |
| 63 | 草場 啓吾 | 京都 日本大学 | 9:00:14 |

第1ステージ個人タイムトライアル (10.2 km)

| | | | |
|----|----------------|-------------|-------|
| 1 | MORICE Julien | FRA | 12:48 |
| 2 | BILLE Gaetan | BEL | 12:50 |
| 3 | BOECKMANS Kris | BEL | 12:52 |
| 27 | 佐野 淳哉 | 静岡 マトリックス | 13:28 |
| 29 | 小野寺 玲 | 栃木 ブリッヴェン | 13:30 |
| 44 | 松田 祥位 | 岐阜 岐阜第一高 | 13:41 |
| 56 | 岡本 隼 | 和歌山 日大 / 愛三 | 13:47 |
| 78 | 石上 優大 | 神奈川 EQADS | 14:09 |
| 87 | 草場 啓吾 | 京都 日本大学 | 14:18 |

第2ステージ (151.56km)

| | | | |
|-----|------------------|-------------|---------|
| 1 | MARECZKO Jakub | ITA | 3:32:33 |
| 2 | COQUARD Bryan | FRA | 3:32:33 |
| 3 | SALEH Mohd Harif | MAS | 3:32:33 |
| 18 | 岡本 隼 | 和歌山 日大 / 愛三 | 3:32:33 |
| 23 | 草場 啓吾 | 京都 日本大学 | 3:32:33 |
| 51 | 石上 優大 | 神奈川 EQADS | 3:32:33 |
| 53 | 佐野 淳哉 | 静岡 マトリックス | 3:32:33 |
| 68 | 松田 祥位 | 岐阜 岐阜第一高 | 3:32:33 |
| 100 | 小野寺 玲 | 栃木 ブリッヴェン | 3:33:00 |

第3ステージ (116.70km)

| | | | |
|----|---------------------|--------------|---------|
| 1 | KIPKEMBOI Salim | KEN | 2:59:52 |
| 2 | LEBAS Thomas | FRA | 2:59:52 |
| 3 | MORENO BAZAN Javier | ESP | 2:59:52 |
| 22 | 岡本 隼 | 和歌山 日本 / 愛三 | 3:02:18 |
| 36 | 石上 優大 | 神奈川 EQADS | 3:02:19 |
| 43 | 佐野 淳哉 | 静岡 マトリックス | 3:03:02 |
| 44 | 松田 祥位 | 岐阜 岐阜第一高 | 3:03:02 |
| 61 | 草場 啓吾 | 京都 日本大学 | 3:06:20 |
| | 小野寺 玲 | 栃木 宇都宮ブリッヴェン | DNS |

第4ステージ (99.10km)

| | | | |
|----|----------------|-------------|---------|
| 1 | MARECZKO Jakub | ITA | 2:06:45 |
| 2 | COQUARD Bryan | ITA | 2:06:45 |
| 3 | KRUOPIIS Aidis | FRA | 2:06:45 |
| 11 | 岡本 隼 | 和歌山 日本 / 愛三 | 2:06:45 |
| 27 | 石上 優大 | 神奈川 EQADS | 2:06:45 |
| 33 | 草場 啓吾 | 京都 日本大学 | 2:06:45 |
| 80 | 佐野 淳哉 | 静岡 マトリックス | 2:07:05 |
| 82 | 松田 祥位 | 岐阜 岐阜第一高 | 2:07:05 |

シクロクロスワールドカップ第9戦 ランク

(2018/1/28 ランク・Hoogerheide)

男子U17

| | | | |
|----|------------------------|--------------|---------|
| 1 | VAN DER POEL Mathieu | NED | 1:05:54 |
| 2 | VAN AERT Wout | BEL | 1:06:02 |
| 3 | VANTHOURENHOUT Michael | BEL | 1:07:35 |
| 55 | 竹之内 悠 | 京都 ToyoFrame | -5laps |
| 59 | 小坂 光 | 長野 ブリッヴェン CX | -5laps |

女子U17

| | | | |
|----|---------------|----------|-------|
| 1 | CANT Sanne | BEL | 47:31 |
| 2 | LECHNER Eva | ITA | 47:41 |
| 3 | RICHARDS Evie | GBR | 47:50 |
| 52 | 今井 美穂 | 群馬 新田小学校 | -1lap |

男子U23

| | | | |
|---|----------------|-----|-------|
| 1 | ISERBYT Eli | BEL | 48:48 |
| 2 | PIDCOCK Thomas | GBR | 49:13 |

| | | |
|--------|-----------------------|--------|
| 3 | NIEUWENHUIS Joris NED | 49:40 |
| 49 | 織田 聖 埼玉 弱虫ハタル | -4laps |
| 男子ジュニア | | |
| 1 | VANDEPUTTE Niels BEL | 43:25 |
| 2 | BELLENS Jarno BEL | 43:41 |
| 3 | HENDRIKX Mees NED | 43:52 |
| 38 | 村上功太郎 愛媛 松山工業高校 | 47:19 |
| | 積田 連 福島 CHAINRING | DNF |

2018年 シクリスム世界選手権大会 (2018/2/3-2/4 オランダ・ファンケルブルグ)

男子リト

| | | |
|----|----------------------------|---------|
| 1 | VAN AERT Wout BEL | 1:09:00 |
| 2 | VANTHOURENHOUT Michael BEL | 1:11:13 |
| 3 | VAN DER POEL Mathieu NED | 1:11:30 |
| 53 | 小坂 光 長野 フリッツェン CX | -4laps |
| 54 | 竹之内 悠 京都 ToyoFrame | -4laps |

女子リト

| | | |
|----|-----------------------|-------|
| 1 | CANT Sanne BEL | 49:34 |
| 2 | COMPTON Katherine USA | 49:46 |
| 3 | BRAND Lucinda NED | 50:00 |
| 34 | 與那嶺恵理 茨城 WiggleHigh5 | 58:00 |
| 37 | 今井 美穂 群馬 新田小学校 | -1lap |

男子 U23

| | | |
|----|-----------------------|-------|
| 1 | ISERBYT Eli BEL | 50:54 |
| 2 | NIEUWENHUIS Joris NED | 51:22 |
| 3 | GRAS Yan FAR | 51:29 |
| 53 | 織田 聖 埼玉 弱虫ハタル | -1lap |

男子ジュニア

| | | |
|----|-------------------|-------|
| 1 | TULETT Ben GBR | 41:19 |
| 2 | KOPECKY Tomas CZE | 41:41 |
| 3 | KAMP Ryan NED | 41:49 |
| 45 | 村上功太郎 愛媛 松山工業高校 | 46:42 |
| 67 | 積田 連 福島 CHAINRING | -1lap |

<平成 29 年度地区70大会>

第 44 回 北日本地区70選手権大会 (2017/10/25 福島・いわき平競輪場)

スプリント

| | |
|---|----------|
| 1 | 成田 和也 福島 |
| 2 | 菅田 和宏 宮城 |
| 3 | 佐藤 友和 岩手 |

ケリン

| | |
|---|----------|
| 1 | 飯野 祐太 福島 |
| 2 | 小松崎大地 福島 |
| 3 | 内藤 宣彦 秋田 |

1km タイムトライアル

| | | |
|---|----------|----------|
| 1 | 早坂 秀悟 宮城 | 1:04.945 |
| 2 | 大槻 寛徳 宮城 | 1:05.468 |
| 3 | 高橋 陽介 青森 | 1:07.024 |

4km 個人ハーフシュート

| | | |
|---|----------|---------|
| 1 | 渡辺 正光 福島 | 4:53.84 |
| 2 | 櫻井 正孝 宮城 | 5:06.75 |
| 3 | 佐藤 朋也 秋田 | 5:07.99 |

4km チームハーフシュート

| | | |
|---|--|---------|
| 1 | 青森 坂本 ^雄 ・守澤・坂本 ^剛 ・新山 | 4:27.08 |
| 2 | 福島 相笠・渡辺・佐藤・須永 | 4:28.70 |
| 3 | 宮城 會澤・阿部・三浦 ^剛 ・三浦 ^雄 | 5:21.35 |

リミネーション

| | |
|---|----------|
| 1 | 根本 哲史 秋田 |
| 2 | 和田 圭 宮城 |
| 3 | 須永 優太 福島 |

チームスプリント

| | | |
|---|-------------|---------|
| 1 | 青森 佐藤・坂本・新山 | 1:14.04 |
| 2 | 宮城 阿部・菅田・早坂 | 1:15.53 |
| 3 | 福島 酒井・伊東・小酒 | 1:22.46 |

第 44 回 関東地区70選手権大会 (2017/11/7 群馬・グリーンロード前橋)

スプリント

| | |
|---|----------|
| 1 | 横山 尚則 茨城 |
| 2 | 小林 大介 群馬 |
| 3 | 芦澤 大輔 茨城 |

ケリン

| | |
|---|----------|
| 1 | 山田 義彦 埼玉 |
| 2 | 平原 康多 埼玉 |
| 3 | 天田 裕輝 群馬 |

1km タイムトライアル

| | | |
|---|----------|----------|
| 1 | 稲村 成浩 群馬 | 1:05.788 |
| 2 | 末木 浩二 山梨 | 1:06.442 |
| 3 | 吉澤 純平 茨城 | 1:06.804 |

4km 個人ハーフシュート

| | | |
|---|----------|----------|
| 1 | 須賀 和彦 茨城 | 4:55.710 |
| 2 | 矢野 昌彦 栃木 | 4:59.345 |
| 3 | 石川 雅望 群馬 | 5:06.145 |

4km チームハーフシュート

| | | |
|---|--|----------|
| 1 | 茨城 河野・牛山・杉森・山岸 | 4:29.942 |
| 2 | 埼玉 白岩・井上 ^善 ・井上 ^雄 ・細沼 | 4:33.194 |
| 3 | 栃木 神山・齋藤・星野・隅田 | 4:33.680 |

リミネーション

| | |
|---|----------|
| 1 | 小林 潤二 群馬 |
| 2 | 佐藤 悦夫 栃木 |
| 3 | 小沼 良 埼玉 |

チームスプリント

| | | |
|---|--------------|----------|
| 1 | 栃木 隅田・長島・金子 | 1:02.398 |
| 2 | 茨城 伊早坂・鈴木・吉田 | 1:02.828 |
| 3 | 埼玉 池田・馬場・高橋 | 1:03.744 |

女子ケリン (エキシビジョン)

| | |
|---|----------|
| 1 | 小林 彩乃 群馬 |
| 2 | 関口 美穂 埼玉 |
| 3 | 加瀬加奈子 新潟 |

第 44 回 南関東地区70選手権大会 (2017/11/7 神奈川・川崎平競輪場)

スプリント

| | |
|---|----------|
| 1 | 根田 空史 千葉 |
| 2 | 渡邊 雄太 静岡 |
| 3 | 山賀 雅仁 千葉 |

ケリン

| | |
|---|-----------|
| 1 | 中村 浩士 千葉 |
| 2 | 齋藤 竜也 神奈川 |
| 3 | 松坂 英司 神奈川 |

1km タイムトライアル

| | | |
|---|----------|----------|
| 1 | 加賀山 淳 千葉 | 1:05.340 |
| 2 | 山本 健也 千葉 | 1:05.680 |
| 3 | 小川 達也 静岡 | 1:06.707 |

4km 個人ハーフシュート

| | | |
|---|-----------|---------|
| 1 | 出澤 拓也 神奈川 | 5:01.27 |
| 2 | 近藤 隆司 千葉 | 5:01.54 |
| 3 | 荒木 伸哉 静岡 | 5:13.00 |

4km チームハーフシュート

| | | |
|---|-------------------|---------|
| 1 | 神奈川A 小原・嶋津・堀内・佐々木 | 4:32.89 |
| 2 | 静岡 山崎・松江・飯尾・村本 | 4:50.82 |
| 3 | 神奈川B 浦野・柁原・伊藤・関根 | 4:57.15 |

リミネーション

| | |
|---|----------|
| 1 | 太刀川一成 千葉 |
| 2 | 中曾 直彦 千葉 |
| 3 | 岡村 潤 静岡 |

チームスプリント

| | | |
|---|---------------|---------|
| 1 | 神奈川A 郡司・和田・巴 | 1:16.61 |
| 2 | 千葉 伊勢崎・中田・山中 | 1:16.62 |
| 3 | 神奈川B 桐山・松坂・松谷 | 1:17.76 |

第 45 回 中部地区70選手権大会 (2017/10/25 岐阜・岐阜競輪場)

スプリント

| | |
|---|----------|
| 1 | 金子 貴志 愛知 |
| 2 | 北野 武史 石川 |
| 3 | 今藤 康裕 岐阜 |

ケリン

| | |
|---|----------|
| 1 | 高橋 和也 愛知 |
| 2 | 吉田 敏洋 愛知 |
| 3 | 永井 清史 岐阜 |

1km タイムトライアル

| | | |
|---|----------|---------|
| 1 | 泉谷 元樹 愛知 | 1:05.96 |
| 2 | 竹内 雄作 岐阜 | 1:06.01 |
| 3 | 栗田 万生 石川 | 1:07.54 |

4km 個人ハーフシュート

| | | |
|---|----------|---------|
| 1 | 谷口 明正 三重 | 4:54.03 |
| 2 | 坂上 忠克 石川 | 4:54.29 |
| 3 | 櫻井 雄太 愛知 | 5:17.16 |

4km チームハーフシュート

| | | |
|---|----------------|---------|
| 1 | 三重 神田・廣田・皿屋・谷口 | 4:33.08 |
| 2 | 岐阜 長尾・山口・川西・不破 | 4:34.95 |
| 3 | 富山 竹澤・松田・谷本・吉川 | 4:52.89 |

リミネーション

| | |
|---|----------|
| 1 | 西村 光太 三重 |
| 2 | 三浦 稔希 愛知 |
| 3 | 岩本 和也 石川 |

チームスプリント

| | | |
|---|-------------|---------|
| 1 | 三重 柴崎・伊藤・浅井 | 1:13.81 |
| 2 | 岐阜 森川・松岡・竹内 | 1:15.68 |
| 3 | 富山 宮越・栗田・笹倉 | 1:17.39 |

第 40 回 近畿地区70選手権大会 (2017/11/8 和歌山・和歌山競輪場)

スプリント

| | |
|---|-----------|
| 1 | 稲垣 裕之 京都 |
| 2 | 石塚輪太郎 和歌山 |
| 3 | 伊藤 信 大阪 |

ケリン

| | |
|---|-----------|
| 1 | 村上 博幸 京都 |
| 2 | 東口 善朋 和歌山 |
| 3 | 古性 優作 大阪 |

1km タイムトライアル

| | | |
|---|-----------|----------|
| 1 | 南 潤 和歌山 | 1:04.606 |
| 2 | 伊原 克彦 福井 | 1:06.668 |
| 3 | 稲毛 健太 和歌山 | 1:06.900 |

4km 個人ハーフシュート

| | | |
|---|----------|----------|
| 1 | 岡嶋 登 大阪 | 4:56.287 |
| 2 | 角 令央 兵庫 | 4:56.580 |
| 3 | 菱田 浩二 京都 | 5:03.598 |

4km チームハーフシュート

| | | |
|---|------------------|----------|
| 1 | 兵庫 池野・角・村田・木村 | 4:30.243 |
| 2 | 京都 中野・畑段・菱田・藤木 | 4:33.004 |
| 3 | 和歌山 椎木尾・小出・日浦・藤田 | 4:36.403 |

- イミネーション
- 1 椎木尾拓哉 和歌山
 - 2 畑段 嵐士 京都
 - 3 鷲田 佳史 福井

- チームスプリント
- 1 和歌山 布居・稲毛・南 1:14.895
 - 2 京都 大石・山本・小笹 1:16.355
 - 3 兵庫 松岡・筒井・藤井 1:17.611

第44回中国地区プロ選手権大会
(2017/10/24 岡山・玉野平競輪場)

- スプリント
- 1 増原 正人 広島
 - 2 工藤 文彦 岡山
 - 3 戸田 洋平 岡山

- ケイリン
- 1 桑原 大志 山口
 - 2 松浦 悠士 広島
 - 3 前反祐一郎 広島

- 1km タイムトライアル
- 1 滝本 泰行 岡山 1:07.752
 - 2 大屋 健司 広島 1:07.882
 - 3 片岡 迪之 岡山 1:08.008

- 4km 個人ハーフシュート
- 1 高田 大輔 岡山 5:09.18
 - 2 佐伯 辰哉 広島 5:16.89
 - 3 細田 純平 広島 5:20.31

- 4km チームハーフシュート
- 1 広島 大瀬戸・大屋・才迫・船瀬 4:37.19
 - 2 岡山 三宅・藤原・片山・川本 4:41.48
 - 3 山口 田口・山下・清水・久保田 5:08.25

- イミネーション
- 1 工 正信 広島
 - 2 内村 竜也 広島
 - 3 隅 直幸 山口

- チームスプリント
- 1 岡山 黒田・山本・取鳥 1:16.25
 - 2 広島 池田・木村・竹内 1:18.62
 - 3 山口 隅貴・隅貴・友永 1:19.72

第44回四国地区プロ選手権大会
(2017/11/8 高知・高知競輪場)

- スプリント
- 1 原 誠宏 香川
 - 2 堤 洋徳 徳島
 - 3 佐々木 豪 愛媛

- ケイリン
- 1 渡部 哲男 愛媛
 - 2 香川 雄介 香川
 - 3 原田研太郎 徳島

- 1km タイムトライアル
- 1 松本 貴治 愛媛 1:07.192
 - 2 戸田 康平 香川 1:07.691
 - 3 島川 将貴 徳島 1:07.692

- 4km 個人ハーフシュート
- 1 眞鍋 伸也 香川 5:05.54
 - 2 横内 裕人 愛媛 5:06.53
 - 3 伊藤 貴史 高知 5:07.27

- 4km チームハーフシュート
- 1 愛媛 鳥生・小川祐・高山・吉岡 4:43.29
 - 2 徳島 小川真・小川文・藤岡・藤田 4:44.25
 - 3 香川 福島・蓮井・大林・近藤 4:46.98

- チームスプリント
- 1 徳島 小倉・久米・太田 47:42
 - 2 愛媛 越智・日野・今野 48:72
 - 3 香川 宮崎・木村・森安 49:57

第44回九州地区プロ選手権大会
(2017/10/25 長崎・佐世保競輪場)

- スプリント
- 1 荒井 崇博 佐賀
 - 2 中川誠一郎 熊本
 - 3 魚屋 周成 大分

- ケイリン
- 1 松岡 貴久 熊本
 - 2 山田 英明 佐賀
 - 3 大塚健一郎 大分

- 1km タイムトライアル
- 1 佐藤 幸治 長崎 1:05.933
 - 2 山崎 賢人 長崎 1:06.309
 - 3 下沖 功児 宮崎 1:06.565

- 4km 個人ハーフシュート
- 1 松岡 孔明 熊本 4:55.564
 - 2 成松 春樹 佐賀 4:58.777

- 3 田中 弘章 福岡 5:12.172
- 4km チームハーフシュート
- 1 大分 安東・小岩・鈴木・池部 4:35.093
 - 2 福岡 小川・柳詰・西田・鶴 4:37.445
 - 3 佐賀 坂本・好永・佐々木・古川 4:41.566

- イミネーション
- 1 安東 宏高 大分
 - 2 松尾信太郎 福岡
 - 3 西川 親幸 熊本

- チームスプリント
- 1 長崎 井上・佐藤・山崎 1:15.948
 - 2 熊本 松本・本郷・森山 1:17.384
 - 3 福岡 坂本・小川・林 1:17.905

小委員会および部会名簿 (2017/12/18 現在)

- 競技運営委員会・選手強化委員会 所管
- 室内自転車競技小委員会**
委員長 佐藤 康彦
委員 岡戸 義雄・阪本 博美
- シクロクロス小委員会**
委員長 矢野 淳
委員 澤田 雄一・田中比呂喜・矢野 大介
- マウンテンバイク小委員会**
委員長 佐藤 裕幸
委員 高橋 博・中西 裕幸
- BMX 小委員会**
委員長 渡辺 浩嗣
委員 高橋 博・猪俣 健一・飯端 圭子・出口 智嗣
- パラサイクリング小委員会**
委員長 椎木 泰巳
委員 荒賀 博志・佐藤 信哉
- トライアル小委員会**
委員長 甘利 昇
委員 増田 宏己・寺曾 秀明・塩崎 正貴・平野 裕司
- アンチ・ドーピング委員会 所管
- アンチ・ドーピング部会**
部長 坂本 陽一
部員 笠師久美子・細川登喜治・本田 昭二
- 広報委員会 所管
- 広報部会**
委員 村田 隆宣・小寺 勝士・上遠野守弘

KドリームスはJCFのオフィシャル・スポンサーです

Rakuten Kドリームス

全国すべての競輪場に投票できる！
ネットで競輪が楽しめる
オンライン投票サイト Kドリームス

お問い合わせ 0570-055-005 (受付時間 12:30~17:30)

keirin.kdreams.jp

ケイドリ

検索

2018年 UCIトラック世界選手権大会

河端が四半世紀ぶりに男子ケイリンでメダル獲得!



今年のトラック世界選手権は、オランダ・アペルドールンで開催された。

2018年のトラック世界選手権のポイント、新生日本チームが世界を相手にどこまでやれるのか、どのクラスにいるのかという点にあった。

2017-2018シーズンのトラックワールドカップを見ると、各国は若手の起用を多くしてきているのが特徴だ。ベテランと若手の入れ替えを含めた、来シーズンからのポジション争いが強豪国では始まっている。

日本チームであるが、短距離は2016年の10月から、中距離は2017年11月から外国人コーチを起用した。その結果は一目瞭然であろう。

今シーズンのワールドカップを見れば、短距離、中距離ともに結果を出し、大いに盛り上がっていた。その中でトラック世界選手権なので、成績に期待がかかるのは当然なことだ。

そして今大会では、男子ケイリンで河端朋之が銀メダルを獲得した。

1着勝ち上がりの1回戦は勝ち上がり、敗者復活戦へ。この敗者復活戦を勝ち上がったのが河端、脇本の2名。新田は敗者復活戦で敗退。2回戦では、河端がきわどいところを突いて、3着で1-6位決勝へ進出。脇本は勝ち上がり、7-12位戦へ。決勝の河端は内側から2番目のスタート位置となったが、勝負どころで一度最後方まで下がる。そこから捲るコロンビアのPUERTAS ZAPATA Fabian Hernandoに乗って大外を強襲したものの、わずかに差せず2位となった。しかしこれで、男子ケイリンで日本に25年ぶりのメダルをもたらしたのだ。

この快挙に河端は、「もともとなかった枠をアジア選優勝でつかみ取って、さらに、ここで銀メダルをつかみ取れたのすごく嬉しいです!

1回戦を走ってみて、勝ち上がれなかったけれど、自分の感じとか落ち着き具合は問題なく、このままの気持ちでいけば敗者復活戦は勝てると思っていました。敗者復活戦のタイムも、出づらいバンクにしては出たかなと思います。2回戦は難しいレースでしたが、踏んだら辞めないということだけを考えて走りました。決勝に向けて、予選から変わらずというが、自分の出来ることだけをやろうと考えていました。僕は脇本君や新田君みたいに、長い距離を踏めるわけではないので、決勝も自分のタイミングで踏むだけでした。ここしかないと思うタイミングで行けたし、その上をコロンビアが行ってくれたのも大きかったですね」

ほかには女子スクラッチレースで、鈴木奈央が4位に入り入賞を果たした。

男子チームパーシュート、女子チーム

パーシュートは共に9位となり、あとわずかで決勝進出がみえるところまで来ている。他の種目も日本は確実に強くなっており、短距離、中距離のどちらも日本チームの底上げは確実になされていることが確認できた大会だった。

来シーズン以降の活躍は期待していいだろう。(若生 武則)

【競技結果】(日本選手出場種目のみ)

2018年トラック世界選手権大会
(2018/2/28-3/4 オランダ・アペルドールン)

| 男子スプリント | |
|---------------|-----------------------------------|
| 1 | GLAETZER Matthew AUS 59.459 |
| 2 | CARLIN Jack GBR 59.745 |
| 3 | VIGIER Sebastien FRA 59.955 |
| 15 | 渡邊 一成 JPCA JPCU 福島 |
| 16 | 脇本 雄太 JPCA JPCU 福井 |
| 23 | 河端 朋之 JPCA JPCU 岡山 |
| 男子1kmタイムトライアル | |
| 1 | HOOGLAND Jeffrey NED 59.459 |
| 2 | GLAETZER Matthew AUS 59.745 |
| 3 | BOS Theo NED 59.955 |
| 21 | 深谷 知広 JPCA JPCU 愛知 1:02.516 |
| 男子ケイリン | |
| 1 | PUERTAS ZAPATA Fabian COL |
| 2 | 河端 朋之 JPCA JPCU 岡山 |
| 3 | LEVY Maximilian GBR |
| 9 | 脇本 雄太 JPCA JPCU 福井 |
| 19 | 新田 祐大 JPCA JPCU 福島 |
| 男子4km個人パーシュート | |
| 1 | GANNA Filippo ITA 4:13.607 |
| 2 | OLIVEIRA Ivo POR 4:15.428 |
| 3 | EVTUSHENKO Alexander RUS 4:13.786 |
| 21 | 近谷 涼 富山 アリカストン 4:32.340 |
| 男子チームスプリント | |
| 1 | Netherlands 42.727 |
| 2 | Great Britain 43.231 |
| 3 | France 43.373 |
| 8 | 日本 雨谷・新田・渡邊 REL |
| 男子チームパーシュート | |
| 1 | Great Britain 3:53.389 |
| 2 | Denmark 3:55.232 |
| 3 | Italy 3:54.606 |
| 9 | 日本 近谷・一丸・今村・沢田 4:01.753 |
| 女子スプリント | |
| 1 | VOGEL Kristina GER |
| 2 | MORTON Stephanie AUS |
| 3 | GRABOSCH Pauline Sophie GER |
| 22 | 小林 優香 JPCA JPCU 福岡 |
| 28 | 前田佳代乃 京都 |
| 女子ケイリン | |
| 1 | DEGRENDELE Nicky BEL |
| 2 | LEE Wai Sze HKG |
| 3 | KRUPECKAITE Simona LTU |
| 13 | 前田佳代乃 JPN 京都 |
| 21 | 小林 優香 JPCA JPCU 福岡 |

女子3km個人パーシュート

| | |
|----|------------------------------|
| 1 | DYGERT Chloe USA 3:20.060 |
| 2 | van VLEUTEN Annemiek NED OVL |
| 3 | CATLIN Kelly USA 3:34.658 |
| 19 | 橋本 優弥 岐阜 鹿屋体育大 3:43.676 |

女子スクラッチ(10km)

| | |
|---|------------------------|
| 1 | WILD Kirsten NED 12:19 |
| 2 | D'HOORE Jolien BEL |
| 3 | DIDERIKSEN Amalie DEN |
| 4 | 鈴木 奈央 JPCA JPCU 静岡 |

女子チームスプリント

| | |
|---|----------------------------|
| 1 | WILD Kirsten NED 121p |
| 2 | DIDERIKSEN Amalie DEN 112p |
| 3 | BUCHANAN Rushlee NZL 106p |
| 8 | 梶原 悠未 茨城 筑波大学 93p |

女子マディソン(30km)

| | |
|---|-------------------|
| 1 | Great Britain 50p |
| 2 | Netherlands 35p |
| 3 | Italy 20p |
| | 日本 梶原・橋本 DNF |

女子チームパーシュート

| | |
|---|-------------------------|
| 1 | United States 4:15.669 |
| 2 | Great Britain 4:16.980 |
| 3 | Italy 4:20.202 |
| 9 | 日本 梶原・古山・橋本・中村 4:30.955 |

2018年 UCIトラック世界選手権大会
日本代表選手団

派遣期間 2018年2月22日～3月6日
大会期間 2018年2月28日～3月4日
開催場所 オランダ・アペルドールン

代表選手団

| | |
|-------|-------------------------|
| コーチ | ブノア・ヴェトゥー(短距離ヘッドコーチ) |
| | ジェイソン・ニブレット(短距離コーチ) |
| | イアン・メルビン(中距離ヘッドコーチ) |
| メカニック | 森 昭雄(強化支援スタッフ) |
| | 齊藤 健吾(強化支援スタッフ) |
| マッサー | 中山 真臣(強化支援スタッフ) |
| | 石田 将之(強化支援スタッフ) |
| ドクター | 熊井 司(医科学部会部会長) |
| スタッフ | 井上 純爾(フィジオセラピスト) |
| | 田畑 昭秀(情報・科学スタッフ) |
| 通 訳 | アリス・ボナミ |
| | 細井 茜 |
| 総 務 | 貝塚 直子(事務局) |
| 選 手 | 渡邊 一成(JPCA・JPCU 福島) |
| | 新田 祐大(JPCA・JPCU 福島) |
| | 脇本 雄太(JPCA・JPCU 福井) |
| | 河端 朋之(JPCA・JPCU 岡山) |
| | 雨谷 一樹(JPCA・JPCU 栃木) |
| | 深谷 知広(JPCA・JPCU 愛知) |
| | 橋本 英也(岐阜・日本競輪学校) |
| | 一丸 尚伍(大分・アリカストンイクリンチーム) |
| | 近谷 涼(富山・アリカストンイクリンチーム) |
| | 今村 駿介(福岡・中央大学) |
| | 沢田桂太郎(宮城・日本大学) |
| | 前田佳代乃(京都) |
| | 小林 優香(JPCA・JPCU 福岡) |
| | 中村 妃智(千葉・日本写真判定) |
| | 梶原 悠未(茨城・筑波大学) |
| | 鈴木 奈央(JPCA・JPCU 静岡) |
| | 橋本 優弥(岐阜・鹿屋体育大学) |
| | 古山 稀絵(東京・日本体育大学) |



日本新記録

Japan New Record

■スタンディングスタート

・4km

男子エリート 4'24"228 近谷 涼 (富山・プリチストンサイクリングチーム) 2018/02/19 マレーシア・ニライ

・4km 団体

男子エリート 3'57"801 日本 (近谷涼、一丸尚伍、沢田桂太郎、今村駿介) 2018/02/17 マレーシア・ニライ

女子エリート 4'22"138 日本 (鈴木奈央、梶原悠未、橋本優弥、古山稀絵) 2018/02/17 マレーシア・ニライ

■男子チーム・スプリント

・250m × 3

男子ジュニア 46"118 日本 (長田龍拳・松本秀之介・黒瀬浩太郎) 2018/02/16 マレーシア・ニライ

■女子チーム・スプリント

・250m × 2

女子エリート 33"785 日本 (前田佳代乃、太田りゆ) 2018/02/16 マレーシア・ニライ

女子ジュニア 35"908 日本 (岩元杏奈・増田夕華) 2018/02/16 マレーシア・ニライ

連盟の動き (1月上旬～3月中旬)

- | | | |
|-------|-----------------------------|-------------------------|
| 1月 5日 | マウンテンバイク強化合宿 | 於：静岡・日本 CSC (～8日) |
| 7日 | トラック距離海外強化合宿 | 於：アメリカ・マイアミ (～30日) |
| 8日 | トラック中距離海外強化合宿 | 於：オーストラリア・ブリスベン (～2/10) |
| 10日 | ロードアジア選手権直前合宿 | 於：沖縄 (～29日) |
| 12日 | ロードジュニアアジア選手権直前合宿 | 於：沖縄 (～16日) |
| 17日 | 第5回選手強化委員会 | 於：東京・JCF会議室 |
| 25日 | 第2回広報委員会 | 於：東京・JCF会議室 |
| 27日 | JCF登録者安全講習会 兼 全国自転車競技指導者研修会 | 於：静岡・日本 CSC (～28) |
| 2月10日 | 第1級公認審判員 (TR/RR/CX) 講習会 | 於：東京・JCF会議室 |
| | JCF登録者安全講習会 兼 全国自転車競技指導者研修会 | 於：鳴門・大塚スポーツパーク (～11) |
| 16日 | ジュニアトレーニングキャンプ合宿 | 於：沖縄 (～20日) |
| 18日 | ACC理事会 | 於：マレーシア・クアラルンプール |
| 19日 | ACC総会 | 於：マレーシア・クアラルンプール |
| 22日 | 第5回総務委員会 | 於：東京・JCF会議室 |
| 26日 | 第4回常務理事会 | 於：東京・JCF会議室 |
| 28日 | 第5回競技運営委員会 | 於：東京・JCF会議室 |
| | 第8回理事会 | 於：東京・自転車総合ビル 6F |
| 3月 8日 | 第6回選手強化委員会 | 於：東京・JCF会議室 |
| 16日 | 第6回広報部会 | 於：東京・JCF会議室 |

member of 

新しい翼で、世界の空へ。





JAPAN AIRLINES

ASIAN TRACK CYCLING CHAMPIONSHIPS 2018

16th - 20th Feb. 2018 Nilai, Malaysia



2018年アジア選手権大会トラックレース 日本代表選手団

大会名 第38回アジア選手権大会トラックレース
第25回ジュニアアジア選手権大会トラックレース

大会期間 2018年2月16日～20日

派遣期間 (エリート) 2018年2月12日～21日
(ジュニア) 2018年2月13日～21日

開催場所 マレーシア・クアラルンプール

代表選手団

コーチ ジェイソン・ニブレット (短距離コーチ)
イアン・メルビン (中距離ヘッドコーチ)

佐藤 一朗 (中距離コーチ)

宮本 文晴 (ジュニアコーチ)

園谷 崇 (ジュニアコーチ)

メカニック 森 昭雄 (強化支援スタッフ)

齊藤 健吾 (強化支援スタッフ)

高橋 優平 (強化支援スタッフ)

マッサー 石田 将之 (強化支援スタッフ)

内田 達也 (強化支援スタッフ)

ドクター 内田 彰子 (医科学部会)

通訳 細井 茜

総務 比嘉健太郎 (事務局)

黒江 祐平 (事務局)

選手

エリート 渡邊 一成 (JPCA・JPCU 福島)

河端 朋之 (JPCA・JPCU 岡山)

深谷 知広 (JPCA・JPCU 愛知)

長迫 吉拓 (岡山)

板倉 玄京 (千葉・明治大学)

一丸 尚伍 (大分・プリチストンサイクリングチーム)

近谷 涼 (富山・プリチストンサイクリングチーム)

橋本 英也 (岐阜・日本競輪学校)

今村 駿介 (福岡・中央大学)

沢田桂太郎 (宮城・日本大学)

前田佳代乃 (京都)

太田 リゆ (JPCA・JPCU 埼玉)

中村 妃智 (千葉・日本写真判定株式会社)

梶原 悠未 (茨城・筑波大学)

鈴木 奈央 (JPCA・JPCU 静岡)

橋本 優弥 (岐阜・鹿屋体育大学)

古山 稀絵 (東京・日本体育大学)

ジュニア 長田 龍拳 (静岡・星陵高校)

太田 龍希 (埼玉・川越工業高校)

松本秀之介 (熊本・九州学院高校)

黒瀬浩太郎 (広島・崇徳高校)

日野 泰静 (愛媛・松山城南高校)

石井 洋輝 (福島・白河実業高校)

四宮 寛人 (京都・北桑田高校)

兒島 直樹 (福岡・祐誠高校)

佐藤 竜太 (岐阜・岐南工業高校)

馬越 裕之 (奈良・榛生昇陽高校)

岩元 杏奈 (宮崎・都城工業高校)

増田 夕華 (岐阜・岐阜第一高校)

菅原ななこ (宮城・東北高校)

石上 夢乃 (神奈川・横浜創学館高校)

高橋 吹歌 (埼玉・筑波大坂戸高校)

中富 尚子 (熊本・千原台高校)

2月16日から20日、マレーシアにあるヴェロドロームナショナルマレーシアにおいて、第38回アジア選手権大会・第25回ジュニアアジア選手権大会が、21ヶ国の参加で開催された。

日本チームはメダル総数では韓国に及ばなかったものの、金メダル数ではトップの11個を獲得し、外人コーチを登用した強化策の成果を現した。

また良好バンクでの新記録ラッシュとなり、男・女エリートのチームパーシュート、男子エリート個人パーシュート、男子ジュニアと女子エリート・ジュニアのチームスプリントで、日本新記録が更新された。

特にその中でも、男・女エリートのチームパーシュートにおいて、日本チームがアジア新記録を達成するという快挙を成し遂げた。

男子エリート 4km 個人パーシュート1位の近谷





男子エリートスプリント決勝、1位の渡邊（左）



男子エリートチームパーシュート1位の日本チーム



男子エリートオムニウム1位の橋本

【競技結果】

＜エリート男子＞

スプリント

- 1 渡邊 一成 JPCA JPCU 福島
- 2 AWANG Mohd Azizulhasni MAS
- 3 IM Chaebin KOR



- 6 深谷 知広 JPCA JPCU 愛知

1km タイムトライアル

- 1 深谷 知広 JPCA JPCU 愛知 1:01.686
- 2 HSIAO Shih Hsin TPE 1:01.821
- 3 DANESHVARKHOURRAM M. IRI 1:01.875



ケリソ

- 1 河端 朋之 JPCA JPCU 岡山
- 2 IM Chaebin KOR
- 3 AWANG Mohd Azizulhasni MAS



- 10 渡邊 一成 JPCA JPCU 福島

4km 個人ハーフシュート

- 1 近谷 涼 富山 ブリヂストーン 4:24.833
- 2 MIN Kyeongho KOR 4:25.207
- 3 ZAKHAROV Artyom KAZ 追抜勝



スクラッチ (15km)

- 1 GUO Liang CHN
- 2 MOZAMI GODARZI Arvin IRI
- 3 BATSAIKHAN Tegshbayar MGL
- 7 橋本 英也 岐阜 日本競輪学校

ポイントレース (30km)

- 1 MIRZA AL-HAMMADI Yousif. UAE 55p
- 2 CHEUNG King Lok HKG 43p
- 3 KHALMURATOV Muradjian UZB 35p
- 4 今村 駿介 福岡 中央大学 27p

チーム

- 1 橋本 英也 岐阜 日本競輪学校 139p
- 2 MIRZA AL-HAMMADI Yousif. UAE 134p
- 3 ZAKHAROV Artyom KAZ 122p



マディソン (50km)

- 1 ホンコンチャイ 90p
- 2 イラン 55p
- 3 大韓民国 45p
- 5 日本 近谷 涼・沢田 桂太郎 29p

チームスプリント

- 1 大韓民国 44.049
- 2 日本 渡邊・河端・長迫[※] 44.063
- 3 中華人民共和国 43.778

※予選は長迫に代わり板倉



チームハーフシュート

- 1 日本 近谷・一丸・今村・沢田 3:57.801
※アジア新記録、日本新記録
- 2 大韓民国 3:59.735
- 3 中華人民共和国 追抜勝



男子エリートチームスプリント 2位の日本チーム



男子エリートマディソン 5位の近谷・沢田

男子エリートポイントレース 4位の今村



Women Elite

【競技結果】

<リト女子>

スプリント

- 1 LEE Wai Sze HKG
- 2 ZHONG Tianshi CHN
- 3 LEE Hyejin KOR
- 4 前田佳代乃 京都
- 11 太田 りゆ JPCA JPCU 埼玉

ケリソ

- 1 LEE Wai Sze HKG
- 2 LEE Hyejin KOR
- 3 ZHONG Tianshi CHN
- 7 前田佳代乃 京都

3km 個人パシュート

- 1 LEE Jumi KOR 3:35.170
- 2 HUANG Ting Ying TPE 3:37.741
- 3 MA Menglu CHN 3:36.543
- 4 中村 妃智 千葉 日本写真判定 3:40.583

スクラッチ (10km)

- 1 HUANG Ting Ying TPE
- 2 DIAO Xiaojuan HKG
- 3 WANG Xiaofei CHN
- 4 中村 妃智 千葉 日本写真判定

ポイントレース (20km)

- 1 SOM NET Jupha MAS 35p
- 2 DIAO Xiaojuan HKG 25p
- 3 ZENG Ke Xin TPE 21p
- 4 橋本 優弥 岐阜 鹿屋体育大学 14p

ムニアム

- 1 梶原 悠未 茨城 筑波大学 145p
- 2 WANG Xiaofei CHN 120p
- 3 HUANG Ting Ying TPE 119p



マインソ (30km)

- 1 日本 梶原・中村 59p
- 2 大韓民国 54p
- 3 中華人民共和国 29p



女子エリートチームパシュート1位の日本チーム

女子エリートマディソン1位の日本チームの梶原・中村



女子エリートオムニアム1位の梶原

チームスプリント

- | | |
|------------|--------|
| 1 中華人民共和国 | 32.817 |
| 2 大韓民国 | 33.342 |
| 3 日本 前田・太田 | 33.785 |
- ※日本新記録



チームパーシュート

- | | |
|-------------------|----------|
| 1 日本 鈴木*・梶原・橋本・古山 | 4:22.138 |
| ※アジア新記録、日本新記録 | |
| 2 中華人民共和国 | 4:27.096 |
| 3 大韓民国 | 追抜勝 |
- ※予選では鈴木に代わり中村



女子エリートチームスプリント 3位の日本チーム



女子エリートポイントレース 4位の橋本



女子エリート 3km 個人パーシュート 4位の中村



女子エリートケイリン 7-12位決定戦、1位の前田



男子ジュニアポイントレース 1位の兒島

Men Junior

【競技結果】

<ジュニア男子>

スプリント

- 1 ESOW Esow IND
- 2 SAFUAN Alif Aiman MAS
- 3 CHUGAY Andrey KAZ
- 4 長田 龍拳 静岡 星陵高校
- 10 太田 龍希 埼玉 川越工業高校

1km タイムトライアル

- 1 SAENKHAMWONG W. THA 1:03.397
- 2 MASRI Amar Danial MAS 1:03.735
- 3 GOLOV Viktor KAZ 1:03.873
- 4 松本秀之介 熊本 九州学院 1:04.115

ケイリン

- 1 ESOW Esow IND
- 2 MOON Shinjunseo KOR
- 3 松本秀之介 熊本 九州学院高校



- 6 長田 龍拳 静岡 星陵高校



男子ジュニアチームスプリント 2位の日本チーム

男子ジュニアチームパーシュート 2位の日本チーム

3km 個人パシュート

- 1 ZAINAL Zulhelmi MAS 3:24.985
- 2 GRIDCHIN Maxim KAZ 3:25.527
- 3 JANG Hun KOR 3:24.822
- 4 佐藤 竜太 岐阜 岐南工高 3:25.283

スクラッチ (10km)

- 1 SAENKHAMWONG W. THA
- 2 HUANG Chien Chang TPE
- 3 石井 洋輝 福島 白河実業高校





男子ジュニアオムニアム 6 位の日野



男子ジュニアスクラッチ 3 位の石井

ポイントレース (15km)

- 1 児島 直樹 福岡 祐誠高校 21p
- 2 TSO Kai Kwong HKG 12p
- 3 DINMUKHAMEDOV Ramil KAZ 11p



ムムアム

- 1 PARK Youngkyun KOR 142p
- 2 EVDOKIMOV Daniil UZB 131p
- 3 HUANG Chien Chang TPE 125p
- 6 日野 泰静 愛媛 松山城南高校 113p

チームスプリント

- 1 インド 46.070
 - 2 日本 長田・松本・黒瀬 46.125
 - 3 マレーシア 47.149
- ※予選の 46.118 は日本新記録



チームペーシュー

- 1 大韓民国 4:09.908
- 2 日本 日野・児島・佐藤・馬越 4:12.070
- 3 マレーシア 4:13.110



男子ジュニアケイリン決勝。3 位松本、6 位長田



男子ジュニア 1km タイムトライアル 4 位の松本



Women Junior

女子ジュニアオムニウム1位の石上

女子ジュニアチームスプリント2位の日本チーム



女子ジュニアチームパーシュート2位の日本チーム



[競技結果]

<ジュニア女子>

500m タイムトライアル

- | | | | |
|---|------------------------|-----|--------|
| 1 | HU Jiafang | CHN | 35.082 |
| 2 | SHAPOVALOVA Anastasiya | KAZ | 36.274 |
| 3 | KIM Haeun | KOR | 36.376 |
| 6 | 岩元 杏奈 宮崎 都城工業高 | | 36.758 |

スプリント

- | | | | |
|---|------------------------|-----|--|
| 1 | HU Jiafang | CHN | |
| 2 | LEI Min | CHN | |
| 3 | SHAPOVALOVA Anastasiya | KAZ | |
| 7 | 増田 夕華 岐阜 岐阜第一高校 | | |
| 8 | 岩元 杏奈 宮崎 都城工業高校 | | |

ケリッ

- | | | | |
|---|-----------------|-----|--|
| 1 | PARK Suran | KOR | |
| 2 | KIM Haeun | KOR | |
| 3 | 岩元 杏奈 宮崎 都城工業高校 | | |
| 7 | 増田 夕華 岐阜 岐阜第一高校 | | |



2km 個人パシュート

- | | | | |
|---|----------------|-----|----------|
| 1 | SHIN Jieun | KOR | 2:29.150 |
| 2 | 高橋 吹歌 埼玉 筑波大坂戸 | | 2:30.520 |
| 3 | LAI Tzu Hui | TPE | 2:33.342 |



スクラッチ (7.5km)

- | | | | |
|---|-------------------|-----|--|
| 1 | LEE Sze Wing | HKG | |
| 2 | OH Eunsoo | KOR | |
| 3 | AU Hoi lan | MAC | |
| 4 | 石上 夢乃 神奈川 横浜創学館高校 | | |

ポイントレース (10km)

- | | | | |
|---|-----------------------|-----|-----|
| 1 | SHIN Jieun | KOR | 21p |
| 2 | NG Sze Wing | HKG | 18p |
| 3 | CHINCHAKHANDI Danamma | IND | 7p |
| 4 | 中富 尚子 熊本 千原台高校 | | 4p |

チームスプリント

- | | | | |
|---|------------------|------|------|
| 1 | 石上 夢乃 神奈川 横浜創学館高 | 135p | |
| 2 | KIM Na Yeou | KOR | 128p |
| 3 | CHIU Vivien | HKG | 126p |



チームスプリント

- | | | |
|---|------------|---------------|
| 1 | 中華人民共和国 | 34.789 |
| 2 | 日本 岩元・増田 | 35.908 ※日本新記録 |
| 3 | チャイニーズタイペイ | 37.482 |



チームパシュート

- | | | |
|---|----------------|-----|
| 1 | 大韓民国 | 追抜勝 |
| 2 | 日本 増田・中富・菅原・高橋 | |
| 3 | ポコチャイ | 追抜勝 |





WC3 500m タイムトライアル 1位の野口

**第7回アジアパラサイクリング
選手権大会トラックレース
日本代表選手団**

大会名 第7回アジアパラサイクリング
選手権大会トラックレース
大会期間 2018年2月16日～20日
派遣期間 2018年2月13日～21日
開催場所 マレーシア・クアラルンプール
代表選手団

監督 権丈 泰巳 (JPCF強化スタッフ)
コーチ 佐々木真也 (JPCF強化スタッフ)
マッサー 菊地 孝明 (JPCF強化スタッフ)
管理栄養士 海崎 彩 (JSCハイパフォーマンス)
スタッフ 竹内 梨夏 (JPCF強化スタッフ)
選手 川本 翔大 (広島・大和産業株式会社 / TEAM BRIDGESTONE Cycling)
野口 佳子 (東京・株式会社ウエルパーク / TEAM BRIDGESTONE Cycling)

MC1-3 3km 個人パーシュート 1位の川本



2月17日から19日、マレーシアにあるヴェロドロームナショナルマレーシアにおいて、2018年アジア選手権大会トラックレースに併催して第7回アジアパラサイクリング選手権大会が開催された。

日本からは、川本翔大と野口佳子が出場、全種目でメダルを獲得した。

【競技結果】

MC1-3 3km 個人パーシュート

- 1 川本 翔大 広島 大和産業 C2 追抜勝
- 2 SULIMAN Shukor Farhan MAS C2
- 3 SHAHARUDDIN Mohamad Y. MAS C1 3:54.992



WC3 3km 個人パーシュート

- 1 野口 佳子 東京 ウェルパーク/BS 追抜勝
- 2 AZIZ Nur Faizah MAS



WC3 500m タイムトライアル

- 1 野口 佳子 東京 ウェルパーク/BS 44.061
- 2 AZIZ Nur Faizah MAS 56.276



MC1-3 1km タイムトライアル

- 1 SHAHARUDDIN Mohamad Y. MAS C1 1:11.555
- 2 川本 翔大 広島 大和産業 C2 1:12.804
- 3 SULIMAN Shukor Farhan MAS C2 1:15.378


※川本の素タイム 1:15.413 は日本新記録



トラック全選手団



アジア選手権大会、アジア新記録を樹立したエリート男子チームパーシュート

KEIRIN 
この大会は競輪の補助金を受けて派遣されました

< JCF オフィシャル・スポンサー >




< オフィシャル・サプライヤー >



シクリスムエコー No.229 2018年2・3月号

発行/公益財団法人 日本自転車競技連盟
 発行人/橋本 聖子
 編集人/小野口 裕朗
 編集事務局/公益財団法人 日本自転車競技連盟 事務局
 〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-1 自転車総合ビル 5F
 TEL 03-6277-2690 FAX 03-6277-2691 <http://www.jcf.or.jp/>



この資料および  の表示がある事業は、JKA から競輪収益の一部である公益事業資金の補助を受けたものです。
 © (公財) 日本自転車競技連盟 2017 本紙掲載の写真、イラスト、ロゴマーク、ロゴタイプおよび記事の無断転載を禁じます。
 ※本誌「シクリスムエコー」定期購読をご希望の方は編集事務局までお問合せください。

＝シクリスムエコー読者のみなさまへ＝ 本誌への寄稿またはご意見、ご感想等を編集事務局までお寄せください。